

● 0018, 0020 : Scanning Sequence

MRI装置のパルスシーケンスが記録される。SEはスピンエコー (Spin Echo) 法, IRはインバージョンリカバリー (Inversion Recovery) 法, GRはグラディエントリコールドエコー (Gradient Recalled Echo) 法, EPはエコープラナー (Echo Planar) 法, RMはリサーチモード (Research Mode) の意味である。ここでは, 「GR」に相当する文字コード「47H」, 「52H」が記録されているため, グラディエントリコールドエコー法であることがわかる。

● 0018, 0050 : Slice Thickness

スライス厚がミリメートル (mm) 単位で記録される。ここでは, 「8.0000」に相当する文字コード「38H」, 「2EH」, 「30H」, 「30H」, 「30H」, 「30H」が記録されているため, スライス厚が8.0000mmとわかる。

● 0018, 0088 : Spacing Between Slices

スライス間スペースがミリメートル (mm) 単位で記録される。ここでは, 「10.0000」に相当する文字コード「31H」, 「30H」, 「2EH」, 「30H」, 「30H」, 「30H」, 「30H」, 「20H」が記録されているため, スライス間スペースが10.0000mmとわかる。

なお, 末尾のスペース (20H) は, データ本体が奇数バイトで終わる場合に付加される調整用データである。

● 0018, 0089 : Number of Phase Encoding Steps

k-space内でY軸方向に取得された線の総数が記録される。ここでは, 「256」に相当する文字コード「32H」, 「35H」, 「36H」が記録されているため, 取得された線の総数は256本とわかる。末尾にスペース (20H) が付加されている。理由は, 上記の Spacing Between Slices の場合と同様である。

その他, グループ番号0018のデータエレメントタグには, 以下のようなものがある。

- 検査を行った身体部位 (0018, 0015)
- 放射性核種 (0018, 0030) (0018, 0060)
- 管電圧 (0018, 0060) (0018, 1151)
- 管電流 (0018, 1151) が抜けています
- エコー時間 (MRI) (0018, 0081)
- 繰り返し時間 (MRI) (0018, 0080)
- ピクセル帯域幅 (0018, 0095)
- セカンダリキャプチャ機器ID (0018, 1010)

1-7-5 画像の実データについての情報

グループ番号0028のデータエレメントタグでは, DICOMファイルに格納されている画